

2021 年度 事業報告

施設名 なかもっち相談室

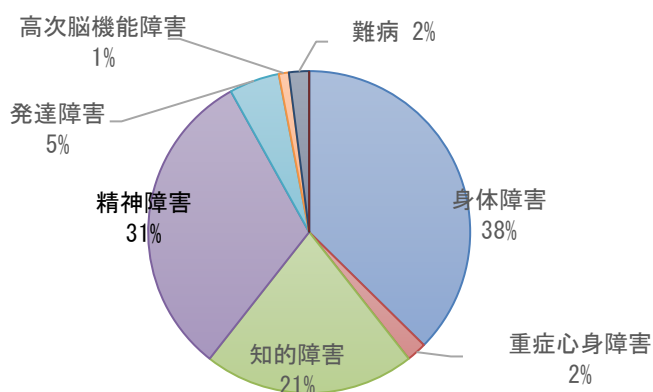
1 利用状況

事業名：指定特定相談支援事業

利用者数 167 名

- ・ 計画作成・更新 163 件
- ・ モニタリング 223 件

障害種別



2 事業実施状況

(1) 活動・支援の内容

- ・ 担当制が定着し、昨年度よりさらに計画的に必要なモニタリング、サービス等利用計画作成・更新を行うことができた。サービス等利用計画を更新する際、ご本人の意向にそった今後の生活設計が盛り込まれているかどうか、計画の見直しに努めた。
- ・ 新規利用者に関しては、14 名受入れることができた。しかし新規の問い合わせを断ることもあり、全体的に計画相談支援事業所の不足を痛感している。一方で、介護保険への移行、転居、他事業所への移管、死去等により、21 名の方の計画相談を終了している。

3 重点課題と取り組み・成果

2021 年度は以下を重点課題として挙げ、取り組んだ。

① 現状の生活に合ったサービス等利用計画の見直し

→ 計画作成に当たって、ご本人、ご家族のニーズを丁寧に聞き取り、通所先やヘルパー事業所、訪問看護など関係機関との連携・聞き取りを心掛け、ご本人の意向を反映し、目標と課題をわかりやすく表現した。一方でコロナ禍にあって、外出やヘルパーの利用を控えている利用者も多く、ニーズは充足されていないが継続の計画としたケースもあった。

② 効率的な運営と計画相談数の受託数増

→ 今年度新規で 14 名の方の計画相談を受託した。また、遠方のケースを他事業所に移管するなど業務の効率化を図り、21 名の方は終了となったが、受託数としては前年度より増えている。しかし、他業務（ぽーとたまがわ）との役割分担や記録の効率化などまだまだ不十分で、次年度の課題となっている。

③ 地域移行支援や地域定着支援の取り組み

→ 今年度 1 名（2 件）の方の地域定着支援に取り組むことができた。取り組み数としては少ないが、徐々に取り組む体制が整ってきている。